

(様式1)「案件の概要資料」

ID番号	27
------	----

※グループの場合は、筆頭者(リーダー)の氏名、所属、当該企業もしくは学校区分及び所在地を記載して下さい。

ユースケース	⑦つの該当するユースケースに☑を入れて下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> ①生産現場における課題を解決するためのツール <input type="checkbox"/> ②工場や企業の外と情報をやり取りする際の課題を解決するためのツール <input type="checkbox"/> ③事務における課題解決ツール <input type="checkbox"/> ④グローバル化にともない海外で展開する為に役立つツール <input type="checkbox"/> ⑤自社製品をIoT化するためのツール <input type="checkbox"/> ⑥データの活用全般に関わるツール <input type="checkbox"/> ⑦人材育成の観点で活用できるツール					
	ツール名	RFIDライトカードプリンター MT-2100				
候補者	(フリガナ) カツマタ ノリユキ	他 名	企業名/学校名	(フリガナ) ミキビョウラ カブ		
	勝亦 範行		団体名/個人名	三喜鋳螺(株)		
企業区分	<input type="checkbox"/> 大企業	所在地	(都道府県)	開発形態	<input checked="" type="checkbox"/> 既存のモノを利用	
	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業				<input type="checkbox"/> 新規開発	
	<input type="checkbox"/> 学生				開発費用	<input checked="" type="checkbox"/> 分からない
	<input type="checkbox"/> その他 ()					<input type="checkbox"/> 円
			大阪府			

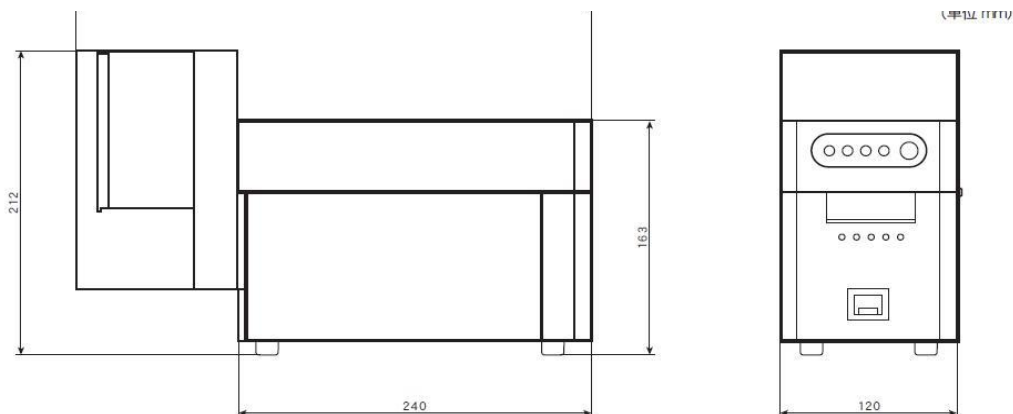
ツールのPRポイント	
◎ツールの概要(どんなお悩みを解決できるものか) ※250字以内 本ツールは(参考)として挙げられていた課題である【在庫管理】や【金型管理】に対し有用な効果を発揮できると思われるRFIDを用いたICタグの発行機である。中でも数多く流通しているICカードの再利用によるコスト低減、環境負荷削減を狙いとしたライトカードの為にプリンターである。既に在庫管理や生産管理にて採用実績があり、今まで紙媒体やラベルなどで管理されているものを、表面上の印字情報はそのままに目視確認を可能としたままで、ICデータを加えることでシステム上の管理を可能にする。	
◎導入容易性やコストパフォーマンス ※500字以内 (いくらで導入できるか、どれぐらいのどういった効果が期待できるか) プリンター本体の導入コストとしては約60万程の本体価格である。しかしながら数百円はする高価なICカードを使い捨てるのではなく、約500回程の書き換えが可能になる為ランニングコストの低減につなげることが出来る。ほかに発行を指示するソフト、データ管理のシステムを構築する必要がある。 効果として期待出来ることとしては精度の向上、効率化である。在庫管理においては手書きラベルなどアナログ管理に比べ、現場でデータと付き合わせて確認出来ることなどから、格段に管理精度が上がる事が期待される。加えて大きい効果としてICデータの読み取りだけで可能となる棚卸作業の効率化が挙げられる。 生産管理においては紙の生産指示書をICカードに変えることで、指示書の仕分け、配布などの人的作業が削減でき、製造から出荷までの一括管理を行うことで、品質精度の向上、そして生産効率が10%以上向上した(ユーザー会社公表数値)実績がある。 金型管理にも応用でき、PCや管理の帳面などを繰らなくとも、データを読み取ることで製造やショット数、メンテ履歴などを確認でき、システム次第ではアラートを表示し、不良品防止の抑制とすることが可能となる。	
◎導入波及性や有効性、安全性 ※500字以内 (横展開の可能性や、セキュリティへの考慮等) 上記に上げたとおり、基幹システムとの接続により効果を発揮する製品とはなるが、管理対象物とシステムにより様々なソリューションに対する解決策となりうる。現にアミューズメント業界や医療・介護業界などにも採用されており、カードの再利用を必要とする局面としての不特定多数に向けた、一定期間のログデータの収集、管理においてはそのパフォーマンスをいかに発揮することが出来る。決して新しい技術ではないが、ICT化の進む時代に並行し今後、紙媒体への手書き管理や多量のバーコード読み取り作業等の作業に対して、圧倒的な効率化を図ることが可能となり、生産人口の減少に伴う作業簡略化の際にはかなり有効なツールとなると思われる。 セキュリティ面においては読み取りの際、ICチップと読み取り端末の近接読み取りとなり、非接触とはなるが読み取り時においてのデータ流出は考えにくい。管理PC、サーバのセキュリティが必要とはなるが、当製品においてのセキュリティ面に対する脅威としては特に考えられない。	
◎使用方法 取扱説明書 ※500字以内 ACアダプター(100V~240V)を接続する。 パソコンとの通信接続はRS-232CもしくはUSBにて接続する。 カード発行後のカードを受け取る「カード受け」をねじ止めにて取り付け。 ホッパー部にカードをセットする、約125枚装填することができ連続発行に対応している。 ソフトウェア側での操作により、ICタグデータの読み取り、書き換え、カード表面への印字、消去を1回の動作で行うことが出来る。 その他詳細、取扱注意点やメンテナンスについては、専用の取扱説明書の準備があり、製品に添付している。 ソフトウェア開発のためのコマンド仕様書も別途用意があり、販売時に提供させて頂いている。	
記載事項チェック欄 <input checked="" type="checkbox"/> 印刷時に枠内に文字が収まっているか。	

(様式2)「案件の自由記述及び、概要図・写真」

◎自由記述 ※1500字以内 導入事例・実績、導入支援体制(有れば)等記載、その他概要図、写真の貼付も可 ※4点



機種名	MT-2100H
印字方式	感熱印字方式
印字ヘッド	ラインサーマルヘッド12dot/mm
消去方式	熱消去
文字	漢字16ドット・24ドット・32ドット・バーコード・QRコード
カード処理時間	約9秒(当社標準処理)
カード外形	54.0×85.6mm
カード厚	0.76mm、0.45mm出荷時設定
カード装填枚数	約125枚
対応チップ	I-Cord SLI、Tag-it HFI、MIFARE等
インターフェース	RS-232C、USB
電源	ACアダプター出力 DC12V
本体寸法	120(W)×350(D)×212(H)mm



記載事項チェック欄

印刷時に枠内に文字が収まっているか。 図など貼付の際、文字などが潰れていないか。

■第1回 中堅・中小製造業者向けIoTツール募集イベント 書類
(様式4)「追加情報」

ツール名 ※40文字以内

RFIDリライトカードプリンター MT-2100

ひとことPRコメント(15文字以内)

高価なICカードをリユース可能に

参考Webページ(URL)

<http://mikinet.jp/rfid/printer>

(様式5)「問合せ先情報」

問合せ先情報

企業名 組織名	三喜鋳螺株式会社		
住所	〒546-0041 大阪府大阪市東住吉区桑津1-7-15		
電話番号	06-6714-7881		
メール	katsumatanori@mikinet.jp		
ホームページ	mikinet.jp		
担当者名	勝亦 範行	(ふりがな	かつまた のりゆき)